

資料 1

2021年1月8日
九州電力株式会社川内原子力発電所1, 2号機の
更なる安全性・信頼性向上への取組みに係る進捗状況について

項目 [概要]	現在の状況
<p style="text-align: center;">特定重大事故等対処施設</p> <p>〔故意による大型航空機の衝突その他のテロリズムにより原子炉を冷却する機能が喪失し炉心が著しく損傷した場合に備えて、格納容器の破損を防止するための機能を有する特定重大事故等対処施設を設置する。〕</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・2017年4月5日に原子炉設置変更許可を受領 ・工事計画認可(以下、工認)を3分割で申請し、1号機は2019年2月18日、2号機は同年4月12日に最後の認可を受領 ・2020年3月25日、保安規定変更認可を受領 ・<u>1号機は2020年11月11日に、2号機は同年12月16日に使用前検査に合格し、設置完了</u>
<p style="text-align: center;">常設直流電源設備(3系統目)</p> <p>〔更なる信頼性向上を目的に、もう1系統の特に高い信頼性を有する常設直流電源設備(3系統目)を設置する。〕</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・2017年2月8日に原子炉設置変更許可を受領 ・2018年1月29日に1, 2号機の工認を受領 ・2020年3月30日、保安規定変更認可を受領 ・<u>1号機は2020年10月9日に、2号機は同年11月18日に、使用前検査に合格し、設置完了</u>
<p style="text-align: center;">緊急時対策所</p> <p>〔緊急時対策要員がより一層確実に重大事故等に対処できるよう、要員の収容スペースの拡大や休憩室の整備等の支援機能を更に充実させた耐震構造の緊急時対策棟(指揮所)を新たに設置する。〕</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・2017年2月8日に原子炉設置変更許可を受領 ・緊急時対策所機能を確実に確保するため、工認申請を2回に分けて行うこととし、緊急時対策棟(指揮所)の設置に係る工認(1回目)を2019年6月3日に受領 ・現在、緊急時対策棟(指揮所)の工事中 ・代替緊急時対策所との接続に係る工認申請(2回目)は現在準備中
<p style="text-align: center;">受電系統の変更</p> <p>〔外部電源確保の更なる信頼性向上を図るため、所外から受電する回線数を、現行の3回線から6回線に増強するとともに、特高開閉所を高台に移設し更新を行う。〕</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・2017年2月8日に原子炉設置変更許可を受領 ・2019年11月22日に1, 2号機の工認を受領 ・現在、現地工事中

以上